

製品説明書 オーバーラミネートフィルム D-16 / D-17

定義

オーバーラミネートフィルム D-16 / D-17 は屋内外サイン用途等のグラフィックフィルム用のオーバーラミネートフィルム(表面保護)です。

特徴

- 表面にフッ素系防汚処理を施した塩化ビニル系樹脂フィルム、透明粘着剤を使用したグラフィックス表面保護(オーバーラミネート)フィルムです。
- グラフィックフィルムにオーバーラミネートすることによって紫外線からグラフィックスを保護し、表面の物理的強度を向上し、インクの脱落を防止することができます。
 - 長期使用においても汚れの付着を防ぎ、グラフィックスの美観を保持し、メンテナンス性を向上します。
- グラフィックフィルムの強度を増し、施工性や剥離性を向上します。

製品特性

サイズ	1370mm × 50m 1370mm × 25m
コア	3 インチ (内径 77mm)
材質	ポリ塩化ビニル
フィルム色	透明
光沢	光沢タイプ (D-16) 艶消しタイプ (D-17)
剥離紙	両面ポリエチレンコート紙シリコン処理ライナー
厚さ (代表値)	0.08mm (粘着剤含む)
重量 (代表値)	97 g/m ² (剥離紙含まない)
粘着剤	アクリル系(感圧型透明)
紫外線吸収率	98%以上
貼り付け温度	ラミネート環境気温 15°C 以上

試験方法

フィルム厚：JIS K 7130 に準ずる。

接着力：JIS Z 0237 に準ずる。

紫外線吸収率：JIS A 5759(2008)に準ずる

特性における数値は、原則として温度20°C・湿度65%での試験結果を基にしています。

耐候性、耐久性および推奨グラフィックフィルム

日本国内の標準的な環境下で屋外垂直サインに施工した場合に、以下の耐候性を有しています。

推奨グラフィックスフィルム	耐候性
D-31 20/D-31 50	約 5 年
D-Cv3 20 / D-Cv3 50	約 5 年

耐候性の数値は弊社試験結果に基づく予想される年数であり、保証年数ではありません。

- インク自体に耐候性を有する場合があります。
- 施工方法や使用環境により、この値より短くなる場合があります。

ご使用に際しての注意事項

■ 加 工

- オーバーラミネート時に、極端なテンションをかけすぎないようにして下さい。
- オーバーラミネート時に、圧着が弱いとシルバリング（微小な空気の巻き込みによる白化）の発生や施工後のふくれが発生する場合がありますので、ご注意ください。シルバリングが気になる場合は、圧力を上げて再度ローラーを通すか、ヒートラミネーターで 50°C 前後の熱をかけて圧着して下さい。
- グラフィックスを鋭角な形状にカットしないで下さい。オーバーラミネートフィルムのみが剥離する可能性があります。
- オーバーラミネートフィルムを貼った場合、色相等が多少変化します。予め発色をご確認の上、印刷色を設定して下さい。
- 溶剤インクジェットプリンタで作画されたメディアにオーバーラミネート加工をする場合には、室温でメディアを広げた状態で最低 1 日程度放置乾燥した後行ってください。

■ グラフィックスのメンテナンス

- グラフィック表面を洗浄する場合、研磨剤を含まない中性の洗浄液で水洗いして下さい。
- 汚れのひどい場合は、IPA(イソプロピルアルコール)による表面清掃が可能です。但し、グラフィックス端部に IPA が残留しないように十分にふき取って下さい。
- 土砂等の汚れがついたまま、表面を拭くとオーバーラミネートフィルムに傷が付くことがあります。洗浄は最初表面に付着した粒子分を水洗等で取り去り、その後、表面を軽く拭き取る程度にして下さい。
- 一度掲示したものを剥がし、再度掲示する事はおすすめいたしません。

■ 保 管／運 搬

- 鋭角に折り畳んだ場合、画像にダメージが発生することがあります。また、フィルム面を内側にして巻いた場合、ポップオフ（剥離紙からの浮き）が発生しやすいため、移送の場合には、直径 15 センチ程度のコアに画像を外側にして緩やかに巻いて下さい。
- 保存期間は 1 年間ですが、購入から半年以内のご使用をおすすめいたします。
- 以下の条件で保管して下さい。
 - 開梱しない状態、または初期の包装状態。
 - 乾燥した屋内で直射日光の当たらないところ。
 - 直射日光のあたらない、温度 38°C 以下、湿度 20～70%、の屋内で、結露を避けて下さい。ロールを積み重ねたり、部分的な圧力がかかったり、重量物を載せることは避けて下さい。
 - 使用後は速やかにプリンタから取り外し、元の袋に入れ、湿気が入らないようにして保管して下さい。

免責事項

- ここで用いている数値は平均的なものであり、保証値ではありませんので規格等の作成には使用できません。
- 廃材は産業廃棄物として処理して下さい。
- この説明書もしくは本件フィルムの使用・使用不能もしくは誤使用によって生じるあらゆる損失・損害に対し、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。